



# 西念寺だより 師走号



令和7年12月15日

〒610-0331 京田辺市田辺北里29番地

TEL 0774-62-1027 63-2912 FAX 0774-29-9683

## 今年も残り僅か、来年も良い年に！

冷たき風に身を委ねつつも 心の灯はそっと息づく  
過ぎゆく日々感謝を重ね 新たな朝の光を迎えん

記録的な残暑がいつまでも尾を引いた今年の秋は、例年とは異なる足取りで季節が進みました。彼岸を過ぎ11月に入ってもなお、境内にただ1本のみみじの木も紅葉の準備をためらうように、残夏の余韻をまもっていました。

ところが、いつの間にか朝に吹く風が冷たさを帯び、気が付けば吐く息が白くなっています。季節はいつも私たちの想いをよそに、静かにそして確実に移ろって行きます。

この「移ろい」こそ、仏教が説く無常の姿そのものです。すべてのものは変化し、留まることなく流れていく。それは儚さであると同時に、希望でもあります。今がどれほど苦しくとも、必ず次の瞬間が訪れる。悲しみの中にも、喜びの芽は息づいている。そうした命の営みを、私たちは季節の変化の中に見出すことができます。

年の瀬を迎えるこの時期、改めて一年の歩みを振り返り、静かに心を整えるときでもあります。喜びも、悔いも、出会いも、別れも、すべてが尊い仏縁であり、私たちの心を育ててくれる大切な糧であると実感します。どうか、今年も残された日々を慌ただしさに流されることなく、一日一日を丁寧に、慈しみながら過ごしたいものです。

大晦日には、恒例の除夜の鐘撞きを行います。三毒煩惱に代表される百八の煩惱を一つひとつ手放しながら、鐘の音に心を澄ませるそのひとときは、まさに「浄化と再生」の貴重な営みです。

鐘の音は、過ぎ去った一年のすべてを包み込み、来るべき新しい年への扉を静かに開いてくれます。どうぞ皆様おそろいでお参りいただき、御一緒に鐘を撞いていただき、心をひとつにして新年をお迎えください。

私事ながら、今年も多くの方々との出会いに恵まれ、法要や行事を通じて、皆様の祈りや願いに触れる機会をいただきました。ある法要の折、ひとりのご遺族が「亡き人の声がお念仏の声に重なって聞こえました」と感慨深く語られたことが、今も胸に残っています。その言葉に、仏の教えが生きていること、そして人の心がいかに深く、優しく、響き合うものであるかを改めて教えられました。

冬の空は澄み渡り、星々がひとときわ輝きを増す季節です。寒さの中に身を寄せ合い、灯りを分かち合うように、私たちもまた、互いの存在を温もりとして感じながら歩んでいきたいものです。



目の前に迫ってきた新しい年が、皆様にとって希望と安らぎに満ちたものとなりますよう、心よりお祈り申し上げます。

### 【除夜の鐘撞き】

- ・午後11時45分～1月1日午前0時30分
  - ・近隣への配慮の為、108回で終了します
- 是非皆様お揃いで除夜の鐘を撞きにお越しください。



裏面に続く

## 【お十夜法要を無事に厳修いたしました】

10月26日(土)午後1時よりお十夜法要を厳修致しました。当日は檀信徒様はじめ、多くの方々にお参りいただきました。

今回も献灯献香献花をはじめ、音楽法要曲を取り入れた法要で執り行い、回向寄進者お一人お一人の御回向をさせていただきました。

法要の後、京田辺音楽家協会理事長としてご活躍中のピアニスト竿下和美氏と、サクソ奏者・中地聖子氏によるユニット「ティーマ」様をお迎えし、素晴らしい演奏をご披露いただき、トップレベルの演奏と爽やかな笑顔やトークに魅了され、拍手喝采の中、無事終わることが出来ました。

また、下記の方々から回向の御寄進をいただきました。誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。



## お十夜法要回向寄進者 (敬称略 順不同)

橋本 均	北川 康夫	山村 雅信	田邊 浩行	北川 仁一朗
西川 泰夫	吉田 勲	香村 侃彦	北川 雄介	北川 司郎
中野 儀博	大崎 浩一郎	北川 重夫	西川 明裕	北川 晴雄
鈴木 肇	大崎 勲	上村 勉	北川 新吾	北川 昌昭
小西 正明	國田 清	田邊 邦彦	橋本 幸昭	菱田 孝子
北川 公子	中村 ふたみ	豊田 三枝子	佛教婦人会	

## 【境内諸堂の年末清掃を行っております】

新しい年を迎えるにあたり、本堂や観音堂の清掃がほぼ終了しました。

まだまだ新しい本堂をいつまでも美しく保つため、手の届かない高所やガラス面、各所手垢など普段の清掃ではなかなか出来ないところを丁寧に仕上げさせていただきました。

この後、23日にはシルバーさんにお越しいただきお庭の清掃、28日には本堂内荘厳の清掃を行いまして、檀信徒の皆さまに清々しい気持ちでお参りいただける準備が整う予定です。

一年の始まりに、是非お寺にお参りいただき、心新たに仏さまに手を合わせていただくひとときが、皆さまにとって安らぎの時間となりますよう願っております。



## 【院号料御寄進のお知らせ】

下記の施主様方から故人の御逝去に際し、院号(什部物)料の御寄進をいただきました。いずれの方も御家族にとっては勿論、寺門運営や地域の発展にも無くてはならない大切な方々ばかりでした。心より御冥福をお祈り申し上げます。

- ・院号(什部物)料 金35万円 為 智香院願誉覚稔純邦居士菩提 (故 香村 稔 様)  
施主 香村 茂樹 様
- ・院号(什部物)料 金35万円 為 誠信院俊誉敬徳浄光居士菩提 (故 北嶋 俊夫 様)  
施主 北嶋 寛久 様
- ・院号(什部物)料 金35万円 為 妙徳院法誉栄照江信大姉菩提 (故 小林 江美子 様)  
施主 小林 喜代司 様
- ・院号(什部物)料 金35万円 為 浄善院覚誉良順純均居士菩提 (故 橋本 均 様)  
施主 橋本 恵一 様
- ・院号(什部物)料 金35万円 為 慧慈院清誉俊性美信大姉菩提 (故 逢坂 美子 様)  
施主 逢坂 俊夫 様